

しごとサポート!



第28号

※障害のある方が安心して働き続けることができるように、仕事に関する相談や支援を行っている文京区の支援機関です。



障害者雇用



チーム運営

株式会社ビームス

【会社概要】
株式会社 ビームス
東京都渋谷区神宮前1-5-8
神宮前タワービルディング
電話番号: 03-3470-9391
<https://www.beams.co.jp>

●写真左より:有馬氏、辻課長、
車田氏、菊地チームリーダー

**働きやすく、成果が出せるチームを目指し、
チーム再編成を行いました。そのきっかけは
働く障害のある方の声でした。**

今回は、株式会社ビームス ロジスティクス本部 物流管理部管理3課 障がい者支援チームの辻課長、菊地チームリーダー、有馬氏、車田氏の4名にお話を伺いました。ロジスティクス本部ではビームスの物流の拠点のひとつとして、商品の検品と発送を担っています。お客様に直接届く商品も扱っており、消費者との距離も非常に近い仕事になります。

2016年にも広報紙の取材をお受けいただき、それから6年後の2022年のはじめにチーム編成が変わったこともあり、改めて取材をお願いしました。

ビームスでは、以前より障害者の方同士が助け合いながら働くことを大事にチーム運営されていましたが、今回の再編成で、その体制がより強固になった印象を持ちました。

◇チームの再編成を動かしたのは「働くひとの声」

働く障害のある社員から、「私たちはもっと色々なことができるし、やれることを増やしていきたい」と話があったそ

うです。これまでは、本人がやりたいと思う仕事をローテーションしていたそうですが、業務内容ごとにグループをしっかりと再編成し、グループをしばって仕事を渡すように変えました。どの業務ができるようになったら、サブリーダーになれるのか、リーダーになれるのか、キャリアアップの流れも明確化し、モチベーションをデザインしてみようということで現在のユニットという形になりました。

ある時、発達障害のあるチームリーダーがチームメンバーとグループを良くするための話し合いの機会を作り、自分たちの特徴や傾向をお互いに共有することがあったそうです。菊地チームリーダーは、「障害のある方が運営していく職場を実現していきたい。働く方が働きやすく、成果もあげられるように、これからもどんどん変えていって欲しい」とお話されていました。

◇「お互いを助け合う」から「できないことを共有して全体的向上を目指す」

今回の再編成によって、企業運営として重要な「生産性の向上」においても効果が得られたそうです。業務ごとのユニット制になったため、ユニット内で目標、課題が共有しやすくなるという良い変化が生まれました。

また、業務の効率がなかなかあげられずにいる方の支

援も重要となるため、業務に関する説明や指示を口頭で理解しやすいひと、可視化して理解しやすいひと、がいたならば、可視化を選んで全体の標準とすることに取り組みました。その結果、社員全員にとっても理解しやすくなりました。助け合うにとどまらない、全体的向上を目指すことで、最終的に生産性の向上につながっていきます。

もう一つの取り組みは、働いている方の個別訓練計画を作成していることです。具体的に目標を立てながら、一人一人のできることを増やせるように取り組んでいます。「なかには苦手なこともあります、苦手であってもできないわけではない。どうやったらできるようになるかを一緒に考えていきます」と有馬氏がお話されていました。



◇障害者雇用についてい思うこと

2016年時の取材では、「企業で障害者を受け入れるには、スタッフのスキルが必要。障害の特徴を知りその対応、適応する業務の切り出し、その指導と定着、向上。ビームスがその先陣を切ってもいいのではないか。」という考えを伺いました。2022年現在のお考えを伺うと、「障害がある方の働きぶりをもっと発信することも重要なのでは」と辻課



長は話されました。社内でも、限られたことしかできないというイメージを持っている方もいるけれど、そうではなく、仕事に必要なスキルを持っていること、また、仕事をしていきたいと考えている方がいること、を伝えていくことが必要なのではと考えていらっしゃるそうです。

現在、他部署からの仕事の依頼が増えており、内容も様々な種類があることについて、「依頼をもらえるということは知ってもらっていることであると思う。さらに繰り返し依頼をもらったり、また新たな仕事をもらえるように、ミスには注意しながら、信頼される仕事をしていきたいです」と辻課長はお話されていて、今後どんな広がりを見せていくのかをお聞かせいただきたく感じました。

<インタビュー・構成: 豊田 友香里 >

○次号について○

次号は、株式会社ビームスに勤務されている車田氏に「ビームスで働くことについて」を中心にお話を伺う予定です。また、お仕事を続けることの支援＝定着支援、にも焦点を当てていきます。連続号となりますので、次号も是非ご期待ください。

お知らせ【Information】

～就労支援センターからみなさまへ～



令和3年度文京区自立支援協議会 就労支援専門部会の活動にて、「文京区版障害者就労支援ハンドブック」を作成いたしました。障害のある方がご利用できる区内の社会資源によりアクセスしやすいよう、状況に合わせてたどっていくフローチャートページなどもお作りしました。ご自身やご家族さまがご覧になった際、どのような機関に関わってもらえるのか、またそこではどんなサービスが提供されているかまでを一度にご確認いただけます。障害のある就労を希望されている方の活動のきっかけになれば幸いです。

活用したい、見てみたいという場合は、障害者就労支援センターへご連絡ください!



就労支援のお問い合わせ

TEL 03-5805-1600 FAX 03-5805-1601 E-mail: daihyo@bunkyo-shuroushien.jp
 文京区民センター1階 文京区障害者就労支援センター
 〒113-0033 文京区本郷4-15-14

文京区障害者就労支援センター通信「しごとサポート」 第28号(令和4年9月28日発行)
 発行■文京区障害者就労支援センター 毎回、障害のある人の「働く」を発信していきます。次号もご期待ください。